

(変更3回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年3月14日
契 約 業 者 名	東亜建設工業株式会社 中国支店
契 約 業 者 の 住 所	広島県広島市中区立町2番23号
工 事 の 名 称	広島港宇品地区岸壁(-12m)改良工事
工 事 場 所	広島県広島市南区宇品海岸3丁目
工 事 種 別	港湾土木工事
工 事 概 要 (変更した内容)	別紙工事数量総括表のとおり
工 期 (自)	令和6年5月1日
工 期 (至)	令和7年3月18日
変更前の契約金額 (税 込)	¥485,082,914.-
変更金額(税込)	¥ 4,290,000.-
変更後の契約金額 (税 込)	¥489,372,914.-
変 更 理 由	別添変更理由書のとおり

工 事 名	広島港宇品地区岸壁(-12m)改良工事(変更3回)				事業区分	港湾整備				
					工事区分	岸壁(-12m)				
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量増△減	摘 要				
岸壁(-12m)						(参考数量)				
構造物撤去工										
取壊し工										
コンクリート取壊し(2)	有筋コンクリート(梁部)	m3	}	原契約のとおり						
コンクリート取壊し(3)	有筋コンクリート(床版部)	m3								
コンクリート取壊し(4)	無筋コンクリート(車止め)	m3								
処分費	建設汚泥	m3								
撤去工										
梁ブロック撤去	3.1～23.6t	個	}	原契約のとおり						
床版撤去	4.5t以下	個								
	4.5～7.5t	個								
	7.5～12.5t	個	}	原契約のとおり						
被覆防食撤去	ペトラタム被覆カバー(1次:海上)	m2								
	ペトラタム被覆カバー(2次:水中)	m2								
	ペトラタム被覆カバー(3次:陸上)	m2	22	23	1					
鋼管杭撤去	φ406.4mm,t=16mm(1次:海上)	本	}	原契約のとおり	1,634	1,678	44			
	φ609.6mm,t=19mm(1次:海上)	本								
	φ406.4mm,t=12mm(2次:水中)	本								
	φ609.6mm,t=16mm(2次:水中)	本								
	φ406.4mm,t=12mm(3次:陸上)	本	116	108	△8	ガス切断 原契約のとおり,運搬1式(現場発生品)				
鉄蓋撤去	450×450	箇所	}	原契約のとおり		ガス切断 原契約のとおり,運搬1式(現場発生品)				
綯鋼板撤去	t=9mm W=350mm	m								
排水管撤去	VP65	m								
係船柱撤去	曲柱1,000KN	基								
防舷材撤去	V-H500 L=1500mm	基								
車止め撤去	200H×200W	m								
ソーラスフェンス撤去	H=2,400mm(門扉含む)	m								
反力架台撤去	バタ角90×90mm	m								
仮囲い撤去		式								
陽極撤去	(2次:水中)	個					0	9	9	ガス切断 8m,運搬1式(現場発生品)
	(3次:陸上)	個					0	147	147	ガス切断 85m,運搬1式(現場発生品)
処分費	ペトラタム被覆カバー(1次:海上)	m3					0	5	5	
	ペトラタム被覆カバー(2次、3次:水中、陸上)	m3	0	59	59					
雑工										
防塵対策工			}	原契約のとおり						
防塵対策	散水	m2								
試掘	石材撤去(被覆石 50～300kg/個)	m3								
試掘	土砂撤去	m3								
仮設工										
フェンス工										
ソーラスフェンス設置	H=2,400mm	m		原契約のとおり						
共通仮設										
共通仮設費										
運搬費			}	原契約のとおり						
建設機械器具等運搬		式								
仮設材等運搬		式								
事業損失防止施設費			}	原契約のとおり						
水質汚濁防止膜	垂下型、φ400	式								
安全費										
標識	灯浮標10-P型	式		原契約のとおり						
	標識灯	式	0	1	1	設置・管理				
安全対策	安全監視船FRPD180PS型	式		原契約のとおり						
技術管理費										
技術管理費		式		原契約のとおり						
現場環境改善費										
現場環境改善費		式	0	1	1	快適トイレ 1式				

変 更 理 由 書

1. 工 事 名 広島港宇品地区岸壁(-12m)改良工事
2. 工 期 令和6年5月1日 ～ 令和7年3月18日
3. 請 負 金 額 当 初 262,449,000 円
変更1回 263,982,914 円
変更2回 485,082,914 円
4. 変 更 理 由

本工事は、宇品地区岸壁(-12m)の構造物撤去工、雑工及び仮設工を施工するものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要が生じた。

- 1) 共通仮設費(安全費):標識灯設置
関係機関と調整の結果、航行船舶の十分な安全確保のため、残置する鋼管杭に標識灯を1基設置する。
- 2) 構造物撤去工:現地条件変更に伴う鋼管杭撤去に係る変更
現地確認により、鋼管杭に陽極が設置されていることが分かったため、陽極の撤去を追加する。
また、被覆石天端高の相違及び堆積土による鋼管杭の切断位置変更に伴い、被覆防食の撤去数量及び陸上での鋼管杭切断本数について変更する。
- 3) 構造物撤去工:被覆防食の処分
鋼管杭から除去した被覆防食について、マニフェストの提出があり、適正に処分されたことが確認できたため、処分費を追加する。
- 4) 共通仮設費(現場環境改善費):快適トイレに係る費用の計上
快適トイレの設置を確認したため、その費用を計上する。